

艇跡

2019年10月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：杉山穂乃佳 林英璃奈 望月美佐 鈴木彩音

青野康紀 杉本あさひ 安田悠乃 山内梨紗子

猛暑の夏も終わりを告げ、秋風の心地よい時節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の全日本大学選手権大会では、どのクルーも最終日まで残ることができませんでしたが、新シーズンではその雪辱を果たせるように「インカレでの入賞」という目標を掲げました。目標達成に向けて、日々練習に励んで参りますので、今後ともご声援のほどよろしくお願いいたします。



9月7日(土) 全日本大学選手権大会にて

目次

関西選手権競漕大会	2
観漕会・激励会	5
全日本大学選手権大会	7
幹部交代のお知らせ	12
今後の予定	15

関西選手権競漕大会

時折雨の降るぐずついた天気の中、関西選手権競漕大会が開催されました。インカレ前唯一の2000mレースとして各クルーの実力を試す良い機会となりました。インカレまでの残された時間を大切に使い、本番ではベストを尽くせるよう練習に励んで参ります。

日程：2019年7月13日(土)～14日(日)

場所：大阪府高石市 大阪府立漕艇センター 2000m

出漕クルー：男子エイト

C:渡辺紘平③ S:鯉淵正太郎② 7:渡邊藍生②
 6:美奈川拓真③ 5:宮脇豪記② 4:篠田裕也②
 3:垣内智貴② 2:山田遼騎② B:山田 俊③

女子ダブルスカル

[S:足立知里④ B:小島のどか②]

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト◆

〈予選3組〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	神戸大学	1:24.20	3:00.54	4:35.17	6:10.54
2	大阪市立大学 薫風	1:24.74	3:03.38	4:40.07	6:19.23
3	名古屋工業大学	1:30.73	3:11.78	4:51.82	6:32.49
4	大阪工業大学	1:29.79	3:12.15	4:53.20	6:36.17



円陣で士気を高めます！

〈敗復1組〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	同志社大学 A	1:29.02	3:00.84	4:34.54	6:07.62
2	関西大学	1:27.78	3:00.38	4:35.64	6:08.76
3	大阪市立大学 薫風	1:30.42	3:05.25	4:45.95	6:23.20
4	名古屋工業大学	1:34.32	3:11.29	4:49.57	6:28.99
5	大阪工業大学	1:35.10	3:13.39	4:53.31	6:31.28



男子エイトのけり出しです。

◆女子ダブルスカル◆

〈予選2組〉2杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋大学 A	2:00.32	4:03.51	6:10.86	8:15.80
2	関西大学 A	2:03.05	4:10.17	6:23.12	8:39.08
3	名古屋工業大学	2:07.72	4:18.29	6:34.07	8:48.88
4	大阪大学 B	2:12.62	4:29.79	6:49.10	9:03.83
5	桜宮高校 B	2:12.14	4:30.01	6:51.59	9:06.91
6	関西学院大学 B	2:20.92	4:46.07	7:14.43	9:34.48



女子ダブルスカルのけり出しです。

〈敗復3組〉1杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学	2:08.30	4:14.30	6:26.96	8:38.79
2	関西大学 B	2:12.87	4:23.54	6:39.74	8:52.06
3	高石高校	2:11.36	4:22.68	6:39.57	8:54.49
4	大阪市立大学 冠	2:14.87	4:25.34	6:44.35	9:04.15



2年の小島です。

〈準決勝1組〉3杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋大学 A	1:55.54	3:53.24	5:50.44	7:50.70
2	神戸大学 A	1:58.87	3:58.38	5:57.59	7:57.45
3	関西大学 A	1:53.60	3:54.19	5:55.48	7:59.80
4	名古屋工業大学	2:01.68	4:03.74	6:06.70	8:13.67
5	東京海洋大学	2:03.81	4:08.79	6:14.47	8:21.97



女子ダブルスカルのレースの様子です。

●クルーの言葉●

男子対校エイト B:山田 俊(3年)

予選は全員の漕ぎが合わずに思うようにレースをすることができませんでした。敗復ではアップから全員の漕ぎが合い、ベストなコンディションで挑むことができました。結果としては予選敗退となってしまいましたが、自分の中では実りある大会でした。今回の反省点をふまえて、インカレを戦っていきます。

男子対校エイト 3:垣内智貴(2年)

今回が初めての2000mレースで、モーションを重ねてもレース直前まで不安は残っていました。予選ではなかなか動きが合わず練習の成果を発揮できませんでしたが、敗復ではスタートから焦らずに動きを合わせて順調に艇を進め、中盤とラストでCOXのコールに反応し艇速を上げることができました。とても気持ち良く、楽しいレースでした。予選、敗復ともにレースした大阪市立大学とは5秒差で負けてはいますが、他大学にエイトで勝ったのは初めてだったので安心してしまった自分がいました。チームで掲げた目標をもう一度見直して、インカレに臨みます。

女子ダブルスカル B:小島のどか(2年)

関西選手権までの1ヵ月を思い返すと辛いことしか思い出せませんが、ボートの辛さ、しんどさ、大変さを知れた、今後この競技を続けていく上でプラスになる期間だったと思います。支えてくれたマネージャー、励ましてくれた同期、アドバイスをくれた新人コーチの先輩方にとっても感謝しています。今年のインカレに出場することはできませんが、約1年諦めずにやりきった自分のためにも、これからは勝ちにこだわってやっていきます。応援よろしくお願いします。



左からH29年卒の近藤さんと3年の望月、林です。大阪まで応援ありがとうございます！



M1の深谷さんです。ビデオ撮影ありがとうございます。



女子ダブルスカルのけり出しをみんなで見送ります。

●●応援にお越しくくださった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S50	Es	浜岡重男	S59	J	酒井泰誠	H29	CS	近藤岳晴

●●白艇会費を下された方(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前
H29	CS	近藤岳晴

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

観漕会・激励会

強い日差しが照りつける中、観漕会が行われました。OB・OGの皆様に、インカレクルーをはじめとした、現役漕手の漕ぎを見て頂きました。また、激励会では多くのアドバイス、激励のお言葉を頂くことができました。OB・OGの皆様の応援を胸に、部員一同全力でインカレに臨んで参ります。

日程 : 2019年8月18日(日)

場所 : 愛知県名古屋市中川区 庄内川艇庫、中華料理 福林



インカレクルーの紹介です。



竹下部長、H26年卒の出口さんです。



男子対校エイトです。



女子対校シングルスカル足立です。



男子舵手なしペアです。(S式町、B中西)



2年の山田です。



左から H27 年卒の松山さん、1 年の宇野です。



コーチの堀場さんです。



左から H22 年卒の大隅さん、H10 年卒の鈴木さん、白艇会会長の衣斐さんです。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一			白艇会副会長 佐野武雄			部長 竹下隆晴
H10	Zk	鈴木秀忠	H16	D	山口貴弘	H22	ME	大隅 溪
H23	CM	古泉祐輝	H24	DW	川本健一	H26	CM	出口悠人
H26	KZ	堀田岳人	H27	AD	松山由樹	H29	CS	近藤岳晴

●●白艇会費を下された方(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前
H26	CM	出口悠人

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

全日本大学選手権大会

暑さも残る中、全日本大学選手権大会が行われました。男子エイトは予選敗退となり、女子シングルスカルは準決勝敗退となりました。どちらのクルーも目標を達成することはできませんでしたが、1年間の練習の成果を存分に発揮することのできた大会となりました。結果を残せるよう、新シーズンでも部員一同、日々精進してまいります。

日程 : 2019年9月5日(木)～9月8日(日)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田ボートコース 2000m

出漕クルー : 男子エイト

C: 渡辺紘平③	S: 鯉淵正太郎②	7: 渡邊藍生②
6: 美奈川拓真③	5: 宮脇豪記②	4: 会田知朗③
3: 垣内智貴②	2: 篠田裕也②	B: 中西柁斗②

女子シングルスカル 足立知里④

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト◆

〈予選 A 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	日本大学	1:25.53	2:53.97	4:23.35	5:47.80
2	仙台大学	1:24.37	2:52.37	4:22.80	5:49.73
3	明治大学	1:26.32	2:55.87	4:26.49	5:56.30
4	神戸大学	1:27.03	2:58.51	4:34.26	6:09.91
5	名古屋工業大学	1:32.63	3:11.11	4:50.20	6:29.42

〈敗復 A 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	一橋大学	1:35.93	3:10.58	4:46.03	6:21.39
2	東京大学	1:37.72	3:14.22	4:51.38	6:30.49
3	名古屋工業大学	1:41.17	3:22.13	5:05.42	6:48.76
4	北海道大学	1:40.84	3:23.87	5:16.35	7:11.71



男子エイトのレースの様子です。

◆女子シングルスカル◆

〈予選 E 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	明治大学(高島)	1:53.46	3:53.33	5:54.72	7:55.64
2	名古屋工業大学(足立)	2:01.81	4:08.39	6:16.90	8:25.09
3	成蹊大学(水野)	2:03.75	4:12.34	6:22.93	8:32.15
4	香川大学(今村)	2:05.24	4:17.98	6:30.26	8:40.22
5	慶応義塾大学(松原)	2:08.43	4:21.90	6:35.09	8:47.94
6	仙台大学(伊藤)	2:12.68	4:27.08	6:39.68	8:49.35

〈敗復 B 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋工業大学(足立)	2:04.62	4:16.00	6:27.45	8:39.43
2	九州大学(松永)	2:05.92	4:16.34	6:29.31	8:42.55
3	南山大学(土居)	2:08.55	4:24.27	6:35.56	8:47.60
4	日本体育大学(表谷)	2:04.92	4:19.45	6:34.71	8:47.69
5	関西学院大学(宇佐川)	2:09.20	4:26.59	6:45.92	9:05.31
6	成城大学(高橋)	2:13.77	4:37.91	7:00.07	9:11.46

〈準決 D 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	龍谷大学(菅沼)	2:03.47	4:12.22	6:26.47	8:43.06
2	日本医科大学(新垣)	2:05.23	4:15.66	6:33.03	8:48.99
3	名古屋工業大学(足立)	2:05.60	4:20.38	6:42.49	8:58.27
4	東京外国語大学(藤枝)	2:03.18	4:16.46	6:40.32	9:00.06



女子シングルスカルの敗復の様子です。

●クルーの言葉●

男子エイト 6:美奈川拓真(3年)

予選ではスタートで他のクルーが艇をすばやく動かしてどんどんスピードに乗っていく中、名工大はいつも通りスタートで出遅れる展開となりました。コンスタントに入っても、その差を覆せるほどのエルゴタイムはありません。500m 過ぎからはモーターの波を受けてバランスに苦しみながら大差をつけられてのゴールでした。本当に大差でした。レース後に 2000m を通してタイムが全然落ちていないという指摘を受け、もっとスタートで出力を出していこうと意気込んで敗復に挑むことにしました。

敗復でのスタートはまあまあだったと思います。横には北海道大学、少し後ろに東京大学を見ながら全員で「スタートで出力を出す」という強い気持ちで漕ぎました。500m 過ぎからまだ北海道大学と横並びで離されておらずコンスタントで徐々に突き放していく展開でした。ゴールした時には一橋大学、東京大学とは大差で負けてしまいましたが、なんとか北海道大学には勝つことができました。

この一年間、ほとんど同じレース展開で最下位の悔しさを味わってきました。しかし、関西選手権で大阪工業大学、インカレで北海道大学に勝てたという結果はその分とても貴重な経験になりました。インカレメダル獲得という立派な目標を掲げておきながら、このレース結果では全く満足は出来ませんが、頑張っ漕いできた成果が少しでも形として表れたことに対校エイトの一員として僕は安心に近いような喜びを感じました。

今年は 2 年生が 6 人もインカレに出場してくれました。これは来シーズンに向けての強みになると思います。

OB・OG の皆様、応援してくださりありがとうございました。新シーズンもよろしく願いいたします。

男子エイト 4:会田知朗(3年)

自分達は艇のスピード・パワーは他大学に比べ、やや劣っているので、最初の 500m で離されることなく、勢いをつけたまま後半いかに粘れるかが鍵でした。しかし、予選では、スタートの 5 本で上手く艇を動かすことが出来ず、あっという間に突き放されてしまい、タイム変動することもなく、最下位のままフィニッシュし、予選では全クルーの中で最下位のタイムとなってしまいました。

敗復では、前日の反省から初めの 500m の目標タイムを縮め、クルー全員が後半の為に体力を温存することなく、前半に集中するプランで臨みました。スタートは上手く決まり、300m 過ぎまでは他の大学と並んでいたのですが、横風でバランスを崩した際に、一橋大学と東京大学に出られてしまいました。500m では北海道大学に 1 秒遅れをとりましたが、全員が一本一本丁寧に漕ぎ続け、800m 付近で逆転し、後半でも突き放し、3 位でフィニッシュしました。準決勝に進めませんでしたでしたが、エイトで全国区の大学に勝つことが出来て、とても嬉しかったです。

エイトでインカレに出たことで、戸田の大学との差がより明確になったので、後輩達には更にレベルアップして、戸田に名工大の名を轟かせてもらいたいです。応援ありがとうございました。

女子シングルスカル 足立知里(4年)

去年の運の良さでつかんだ入賞を確実なものにするために 1 年間練習してきました。結果は満足いくものではありませんでしたが、今まで練習してきたことが全て発揮できた試合であったと思います。3 年間応援ありがとうございました。



左から白艇会会長の衣斐さんとH29年卒の近藤さんです。



堀場コーチです。1年間ご指導いただき、ありがとうございます



左からM1の平子さん、3年の杉山です。



左からM2の水鳥さん、H29年卒の水野さん、H26年卒の堀田さんです。



左から学生コーチの林さん、H16年卒の山口さんです。



H26年卒の出口さんです。



左からH31年卒の大原さんと2年の式町です。



1年生も敗復から応援に来てくれました！



4年の足立です。
お疲れ様でした！



男子エイトです。



沢山の応援ありがとうございました！

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一	S36	D	佐藤 弘	S50	ES	浜岡重男
H16	D	山口貴弘	H26	KZ	堀田岳人	H26	CM	出口悠人
H29	CS	近藤岳晴	H29	ME	水野陽升	H29	CS	小松昌平
H31	EE	大原雅弥						

幹部交代のお知らせ

今シーズンの新たな幹部が決定いたしましたので、お知らせいたします。
以下の幹部で部を運営して参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

主将	山田 俊(3年)	物理工学科
主務	杉山穂乃佳(3年)	生命・応用化学科
会計	林英璃奈(3年)	社会工学科
副将	渡邊藍生(2年)	物理工学科
副務	小島のどか(2年)	創造工学教育課程-情報・社会コース

はじめに、昨シーズン幹部を務めました6名の言葉です。

○●前期幹部の言葉●○

前期主将:梶浦拓海(4年)

私は4月の中日本レガッタまでを漕手として過ごし、漕手を引退した後は新人コーチとして主に新入生の指導を行っていました。

私が漕手だった時に最も意識していたことは、艇庫の規則を守り、とにかく練習に真剣に取り組むことです。当たり前のことではありますが、部を先導していく立場である以上、このような基本的なことは誰よりもできていないといけないと考えていたからです。だからこそ、下級生達も真剣に練習に取り組み、技術を向上させることができたのではないかと信じております。私の一番の反省点は、漕手を引退してからは主将という役割を果たせなかったという点です。今期主将の山田には、周りの人達と相談、協力をしながら、4年の最後まで主将という役割をどうか全うしてほしいと思っております。

最後になりますが、この部活を4年間続けられてこられたのは、部員やOB・OGの方々の支えがあったからこそです。本当に今までありがとうございました。

前期主務:竹内美月(4年)

1年間ありがとうございました。支えてくれた部員および時間を割いてご指導いただいた白艇会理事の方々、関わっていただいたすべての皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

主務の仕事を通して痛感したことは、自分の時間管理の甘さ、ミスが多さです。主務の仕事ひとつひとつは些細なものが多いです。しかし、それぞれ部の運営に大きく関わるものです。最低限やらなければいけないことに加えてやりたいこともたくさんありましたが、自分の計画性のなさから思考に行動がなかなか追いつきませんでした。失敗から得られたアドバイスとしては、後輩には自分がやりたい運営や練習を行うために、具体的に何を意識するのか、いつまでに何を行うのかを明確にして行動してほしいということです。「いつかやりたい」「できたらいいな」では人は変わらないことを身をもって学べた1年間でした。

この部活では、人間として成長できる機会がたくさんあります。仕事をこなすことで終わるのではなく、どうか自分の得意を伸ばしたり、苦手を克服したりすることに使い切してほしいです。現役の皆さんのボート部での生活がより良いものになることを願っています。

前期会計:林英璃奈(3年)

1年間、部の会計という責任の重い役職を務めさせていただきました。前期の中で、部のお金の流れを知ることができ、とりわけ金銭面においてこの部活がOB・OGの皆様の大きなご支援によって支えられているの理解しました。自分が会計として以前より工夫してできたことは数少ないと存じていますが、ひとまず1年間の資金をやりくりできたことに安堵しております。前期の反省は、漕手・COX 達の負担を減らせるような運営ができなかったことです。私は今期も会計を務めますので、前期の反省を生かし部員たちがより活動しやすいようにしていきます。

前期副将:足立知里(4年)

最上級生が3人しかいないので、主将のサポートというよりは3人で協力して運営をしていく立場であったと思っています。主将主務がやらないような臨時の仕事ややるべきことの抜け漏れがないかなど、部活を運営する上で負の要素を作らないようにしていました。今期からは最上級生の人数も多いので、円滑に運営できるよう全員で協力していってみたいです。

前期副将:会田知朗(3年)

新シーズンに入った時は最上級生クルーが2人しかいないのに対して1年生が多かったので、副将の自分が練習面で引っ張っていくんだという気持ちで臨みました。具体的には乗艇時に自分が声を出して周りのクルーを鼓舞して練習の雰囲気をよくしていきました。最初の方は自分の声に反応する人が2人程度しかいなかったですが、インカレ前にはエイトのクルーは、ほぼ全員が自ら声掛けするようになり、意見交換も活発になり、質の高い練習が出来ていたと思います。

また、梶浦前主将が漕手を引退してからは自分が主将の代理となりましたが、自分が下級生だった頃に比べ、部の規模が大きくなっており、統率するのが大変でした。また自分は事務的な作業が苦手な周りに人に迷惑をかけてしまう場面が多かったですが、マネージャーや同期に協力してもらうことで、インカレまで頑張り続けることが出来ました。1年間ありがとうございました。

前期副務:杉山穂乃佳(3年)

副務として1年間、幹部の仕事を見ている中で今まで自分が知らなかった仕事や、部活を支えている役割、OB・OGの方々の存在を知りました。頼まれた仕事をこなしてはいましたが、自発的に主務の仕事を支えられなかったことが反省点です。

この1年間は今期主務を務めるための引き継ぎ期間であったと思っています。この経験を活かし、今期に臨んでいきたいと思っています。

続いて、今シーズン幹部を務めます 5 名の言葉です。

○●今期幹部の言葉●○

主将:山田 俊(3年)

今期我々が掲げる目標は、インカレ入賞。昨シーズン、女子は惜しくも準決勝、男子は予選での敗退となりました。特に男子エイトは出場こそできたものの、他大学との差を改めて実感するものとなりました。

今回の結果を重く受け止めながらも、日々成長を重ねてきている 1、2 年生と、インカレで今一度最高の漕ぎを見せるべく頑張っていきます。

女子も男子もこの目標を達成するために多くの壁を乗り越えていかなければならないと分かっています。それでも、ここまでついてきてくれた仲間たちとなら決して不可能ではないと思っています。自分もまた、皆が確実にレベルアップしていけるよう支え、引っ張っていく覚悟です。よろしくお願いいたします。

主務:杉山穂乃佳(3年)

今期主務を務めるにあたり、私が掲げるのは幹部の仕事の見える化です。幹部が何をしているかが見えることで、部員全員が部活の実情を知り、動いていけるようにしていきたいと考えています。

前期、副務になった際、「幹部と部員の橋渡し役となって、幹部のいろいろなことを部員に伝えたい」と言いました。1 年間でそれが出来ていたのかというと、あまり出来ていなかったように思います。今期こそは幹部の仕事をより見えるように、また見ている部員にも 1 年間を通して幹部がどのような仕事をしているのか考えていくように促していきたいと思っています。

至らない点も多く、様々な方にご助力いただくことになると思いますが、精一杯精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

会計:林英璃奈(3年)

前期会計の言葉でも申し上げました通り、効率的に会計業務を行い今期は部員が活動しやすくなるよう運営をしていきたいと考えております。改善すべきところは改善できるよう精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

副将:渡邊藍生(2年)

今期副将を務めるにあたり山田主将が 1 人で手一杯にならない様に仕事を理解して積極的に補佐していきたいと思っています。また、漕手のほとんどが 1、2 年生となるので、部員同士の関係性を向上させ、ボート部が楽しいと思って貰えるような雰囲気作りに努めていきます。

副務:小島のどか(2年)

私の今期の目標は縦のつながりを強くすることです。副務の仕事とは離れているように見えますが、幹部として最上級生の苦労を近くで見ることだと思っています。コミュニケーションを大切に、直接は言いにくいかもしれない後輩や同期の考えを最上級生に伝え、より練習に打ち込める環境を作っていきたいです。

今後の予定

新シーズンが始まりました。「インカレでの入賞」という目標に向け、新体制で活動していきます。1年生も多数出漕する予定ですので、ぜひ応援にお越しいただき、1、2年生主体となる若い部にアドバイス等をいただけましたら幸いです。

●●中部学生新人競漕大会●●

日程：2019年10月26日(土)～27日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー：未定

1、2年生のみでの出漕となります。新体制の下で、精一杯練習に取り組み臨みます。ぜひ応援にお越しくください。

●●名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会●●

日程：2019年11月17日(日)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川

出漕クルー：未定

毎年恒例の対校戦を今年も開催いたします。この試合で新体制となってからの練習の成果をお見せできるように全力で取り組みます。応援よろしくお願いたします。

●●マシンローイング A 大会●●

日程：2019年12月15日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 東郷町総合体育館

冬期のトレーニングの途中経過を見られる貴重な機会です。全員が記録更新を達成出来るよう、全力を尽くします。ぜひ応援にお越しくください。

変更・詳細はメーリングリスト・HPにてお知らせいたします。

お知らせ

●●当部 HP の URL 変更●●

2019年10月11日(金)より当部 HP のトップページの URL を変更いたします。

現行の URL :	http://rowing.club.nitech.ac.jp/top.html
変更後の URL :	http://rowing.club.nitech.ac.jp/

現行の URL でのページは引き続き残りますが、変更後の URL に自動的に遷移します。現行の URL をお使用の Web ブラウザに登録されている場合は、変更をお願いいたします。